

(共同リリース)

2023年5月15日
日本航空株式会社
東京ベイ東急ホテル

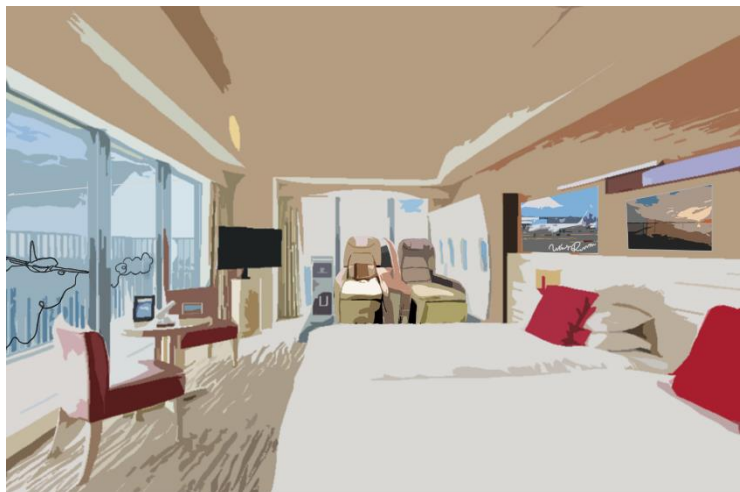
“5感”で感じる空の旅へ コンセプトルーム「ウイングルーム」をリニューアルオープン

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:赤坂 祐二、以下「JAL」)と開業 5周年を迎えた東京ベイ東急ホテル(所在地:千葉県浦安市、総支配人:岩本 裕明)は、2022年4月28日から1年間販売を行い、大変ご好評をいただいたコンセプトルーム「ウイングルーム」を魅力新たにリニューアルし、2023年5月27日(土)より販売を開始します。

「空の旅の楽しみを味わうことができるホテルの客室」というコンセプトはそのままに、より5感でJALの空の旅を感じていただくことを目指し、国内線退役機材で実際に使用していた本物のファーストクラスシートによる他では味わえない臨場感の演出に加えて、JAL特製機内食「BISTRO de SKY」をお召し上がりいただけるサービスも開始します。また、機窓から見える景色を映し出すウインドウディスプレイ、写真撮影が楽しくなるアイテムの展示などを追加し、あらゆる年代のお客さまにお楽しみいただける空間としてリニューアルします。



東京ベイ東急ホテル外観



新しい「ウイングルーム」イメージ

【新しい「ウイングルーム」概要】

客室名:ウイングルーム

期間: 2023年5月27日(土)~2024年3月31日(日)

客室数:1室(10階、1008号室)

定員: 2名

広さ: 43㎡

料金: 1室2名様料金 20,000円~ (税金、サービス料込み)



- 内容： 航空機シート(国内線ファーストクラス)の設置
機内内装(窓、窓枠パネル)と機窓から見える景色を投影するディスプレイの設置
カーペット、ミールカート、廃材ワイヤでつくるアートなど、航空機部品を使用したアイテムの設置
JAL 特製機内食「BISTRO de SKY」の提供(1泊お1人さまにつき1つ)
機内で提供しているハンドソープの設置
オリジナル宿泊証明書・展示品解説パンフレット・国際線アメニティの提供(1泊1室につき1つ)
その他、写真撮影などに使用できる展示品の設置、未就学児のお子さま向けの貸し出し品

“5感”で感じる空の旅

- 視覚： 大空の旅を演出する機内窓に設置されたディスプレイとバルコニーアート
聴覚： 機内サウンド、バルコニーから聞こえてくる飛行機の音色
触覚： 上質な国内線ファーストクラスシート
嗅覚： JAL 機内で使用しているハンドソープの上質な香り
味覚： シートテーブルにてお召し上がりいただける JAL 特製機内食「BISTRO de SKY」

予約： <https://bit.ly/3HSZU9k>

JAL グループでは、廃棄される航空機部品を活用した商品の販売に力を入れており、趣向を凝らした百貨店でのポップアップストア展開や JAL EC サイトでの退役機材に関連した商品販売など、廃棄物削減とともに空の旅を身近に感じていただけるストーリー性あふれる商品づくりを行っています。また、東京ベイ東急ホテルは、多様化するホテルの利用シーンに合わせて、さまざまなスタイルの客室やサービスを提供し、引き続き新しいホテル利用のスタイルを提案しています。

JAL と東京ベイ東急ホテルは、生まれ変わった新しい「ウイングルーム」を通して、お客さまの記憶と写真に刻まれる最高の空の旅の思い出を提供してまいります。

以上